

令和6年度 二本松市立小浜中学校 学校経営・運営ビジョン

◇福島県総合教育計画基本理念

「学びの革新」の推進に向けて

◇二本松市教育委員会教育大綱

未来を創る、心豊かで、たくましい人間の育成



《◆地域・◇生徒の実態》

- ◆過疎化・高齢化の傾向にあるが、教育に対する関心が高く協力的
- ◇素直で明るくまじめな生徒が多い
- ◇経験不足のため、自信に欠ける

《目指す学校像》

「生徒一人ひとりが輝く学校」

- ◇明るく活気にあふれる学校
- ◇伝統の上に新たな目標を目指す学校
- ◇地域に信頼される開かれた学校

《目指す生徒像》

「自立した個人としてたくましく生きる生徒」

- ◇主体的に学びに向かい努力する生徒 <創造>
- ◇積極的に挑戦し最後までやり抜く生徒 <気迫>
- ◇元気な挨拶や場に応じた言動ができる生徒 <礼儀>

《目指す教師像》

「生徒と共に学び成長する教師」

- ◇学ぶ楽しさと分かる授業を創る教師
- ◇生徒の心に響く指導ができる教師
- ◇未来への夢や希望を与えられる教師

本年度の重点

確かな学力を育みます

《学びプロジェクト》

1 日々の授業改善・校内研修の充実に努めます

①小浜スタイル”フラッシュアップ2024 “の実践

- 課題設定の工夫（必要感に迫る疑問）
- 発問の工夫（知的好奇心、学習意欲の喚起）
- 板書の工夫（一目で授業の流れが分かる）
- 考える場の設定（話し合う、聴き合う）
- 振り返る活動の充実（まとめ、定着、発展）

②授業の充実

- 授業改善に向けた取組の継続
- 振り返りの時間の質的改善

③評価・評定の客観性を高める取組の充実

- 指導と評価の一体化を図る授業の実施
- 観点ごとの評価の蓄積

2 基礎学力の定着と家庭学習の習慣化を図ります

①基礎学力の定着

- ICT活用の推進と充実
- 個別最適化学習と反復学習の充実
- ②「小浜の教育」による家庭学習の習慣化・充実
- R-PDCAサイクルによる自己マネジメント力の育成
- 家庭学習マラソンによる家庭学習の見える化

3 総合的な学習の時間の充実に努めます

- 三年間の系統性をもったキャリア教育の充実
- 体験学習を通じた自己指導能力の育成

豊かでたくましい心と体を育みます

《心体プロジェクト》

1 道徳教育と学級経営の充実に努めます

①心に響く道徳教育の充実

- 「考え、議論する道徳」の授業実践
- 自らを振り返り、生き方を考える道徳の時間の充実
- ②自己存在感・自己肯定感を高める学級経営
- 生徒のよさを認め、居場所を大切に学級づくり
- Q-Uの結果を活用した学級経営

2 積極的な生徒指導の充実に努めます

①小規模校のよさを生かした個に応じた指導

- 一人ひとりに寄り添った積極的な指導
- 一人ひとりの情報の共有と迅速で具体的な指導
- ②学校不適應の予防と対応の充実
- 早期発見・早期対応と粘り強い継続的な指導
- SC、SSW、関係機関と連携した組織的対応

3 望ましい生活習慣の確立を図ります

①たくましい心身の育成

- 授業での運動量の確保と必要な運動の強化
- 充実感と達成感がもてる部活動の充実

②基本的生活習慣の啓発

- あいさつ等、基本的習慣の確実な習得
- メディアコントロールの実践

《地域に信頼される開かれた学校づくり》

- <家庭や地域、小学校との連携強化による開かれた学校づくりの推進>
- 小中合同研修や合同行事による連携
- HPや各種たより並びに自由参観デーを通じた情報発信の充実
- 小浜元気プロジェクトを核とした地域に貢献する教育活動の充実
- 学校運営協議会（CS）との連携